こくご

小学1年

SAMPLE

● この ほんに ついて ●

こくごを　たのしく　べんきょうする　ほんです。

○ もくじ ○

1　ひらがな …… 2
2　ことば …… 6
3　ぶんを　かく …… 10
4　ぶんしょうを　よむ　(1) …… 14
5　ぶんしょうを　よむ　(2) …… 18

©JIKS11-18-01

1 ひらがな

がくしゅうび　/

1 ぬけて いる ひらがなを かきましょう。

□

ん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
	い	り	い	み	ひ	に	ち	し	き	い
	う	る	ゆ		ふ		つ	す	く	う
	え		え	め	へ		て	せ	け	
	を	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お

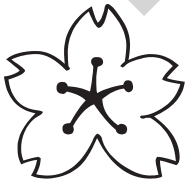
□ ぬ　□ む　□ ね　□ え　□ れ

2 なまえを ひらがなで かきましょう。

(1) □

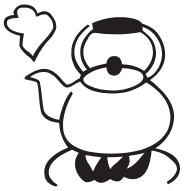
ぬ
き

(2) □



さ
く

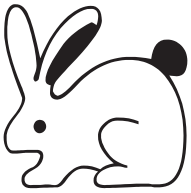
(3) □



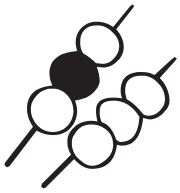
か

SAMPLE

□(7)



□(6)



ん

□(5)

め

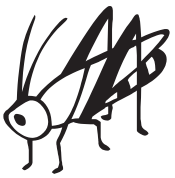
□(4)

と

□(11)

ち

□(10)



た

□(9)

ん

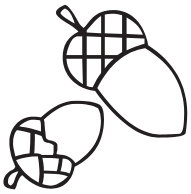
□(8)

け

つ

SAMPLE

3 なまえを　ひらがなで　かきましょう。

(1) 

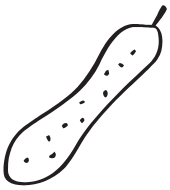
ん	
り	

(2)

き	
べ	
つ	

(3)

か	
ぼ	

(4) 

り	

(5)

も	
り	

(6)

ふ	
く	

(7)

い	
ち	

(8)

ど	

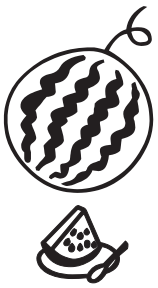
SAMPLE

4 しりとりを　しましょう。

(1)

すいか

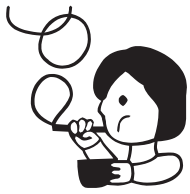
か



(2)

しゃぼんだま

ま



SAMPLE

2 ことば

がくしゅうび　／

1 ――せんの　ひらがなに　ちゅういして、こえに　だして　よみましょう。

□(1) おかあさんは　はたらきものだ。

□(2) へびが　こちらへ　くる。

□(3) おやつを　たべる。

□(4) なつやすみは　やまへ　いく。

□(5) とりは　そらを　とぶ。

2 □に、「わ」か「は」を　かきましょう。

□(1) に□とり□　はやおきだ。

□(2) すきな　むし□□　がただ。

3 □に、「え」か「へ」を　かきましょう。

□(1) □びを　なべ□　いれる。

□(2) □いがかん□　いく。

SAMPLE

4 □に、「は」か「へ」か「を」を かきましょう。

(1) □ くらく なったので、おとうと □ さき に いえ □ かえった。

(2) □ じてんしゃの うしろ □ おして もらって、こうえん □ いった。

(3) □ さかな □ くわえた のらねこ □、よ うじんぶかく、そと □ でた。

5 □に、「が」か「に」か「の」を かきましょう。

(1) □ あめ □ しとしとと ふる。

(2) □ きりかぶ □ こしかける。

(3) □ たまご □ からを わる。

(4) □ くさばな □ みずを やる。

(5) □ ふね □ みなとを でる。

(6) □ ゆび □ けがを なおす。

SAMPLE

6 □に、「が」か「に」か「の」を かきましょう。

(1) おとうさん □ おふろ □ はいる。

(2) うみ □ うかぶ ふね □ みえる。

(3) かぜと あめ □ いきおい □ つよい。

(4) おさら □ うえ □、おいしそうな にく □ のって いる。

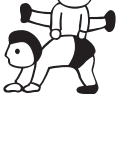
7 あとから えらんで、□に、ひらがなを かきましょう。

(1) ほん □、へや □ よむ。

(2) おとうさん □ かた □ のる。

(3) さかな □、あみ □ やく。

(4) ひろしくん □ まことくんは、とても な □ いい。



が の を に で と

SAMPLE

8 「　　」には、ひとの　いった　ことばが　はいります。その　ことばを　かんがえて、かきましょう。

□(1) あさ、となりの　いえの　やましたさんの　おばあちゃんに　あいさつを　されたので、ぼくも、「　　。」と　いって、あいさつを　しました。

□(2) おかしを　くれた　おじいちゃんに、わたしは、「　　。」と　おれいを　いいました。

9 ひとの　いった　ことばに　かぎかっこ（「　」）を　つけましょう。

□ ひろみさんは、せんせいに、「てるてるぼうずを　つくって　おねがいすると、あめが　ふらないと　いうのは　ほんとうですか。」と　たずねました。

「せんせいは、ほんとうです。らいしゅうの　えんそくの　まえに、つくって　おくと　いいですよ。」と　こたえました。

それを　きいた　こうすけくんは、「てるてるぼうずの　つくりかたを　しらないよ。」と　いいました。

すると、せんせいは、「それでは、あしたの　じゅぎょうで　みんなで　いっしょに　つくりましょう。　みなさんは、ちりがみと　ひもを、　いえから　もって　きて　ください。」と　いいました。

SAMPLE